

LIVE BOARD がデジタル OOH 業界団体である米国 DPAA に 日本初のメンバーとして参画

プログラマティック OOH やメジャメントなど、グローバル標準で業界を牽引

日本初のインプレッションに基づくデジタル OOH^{※1} アドネットワーク会社である株式会社 LIVE BOARD (以下、LIVE BOARD)は、2020年7月よりデジタル OOH 広告に特化した業界団体である Digital Place Based Advertising Association, (以下、DPAA)に日本初のメンバーとして参画したことをお知らせします。

これにより、LIVE BOARD は世界のデジタル OOH 広告に関する最先端の知見を高め、グローバル標準に基づくプログラマティック OOH の拡大や OOH オーディエンスメジャメントの導入、および海外の広告主への日本市場の啓蒙を通じて、日本のデジタル OOH 市場の成長に引き続き、貢献していきます。

【DPAA について】

DPAA (Digital Place Based Advertising Association) は、2006年に設立されたデジタル OOH 広告に特化した業界団体。デジタル OOH 広告のエコシステムを構成するすべての業種(広告主、広告会社、媒体社、アドテクノロジー会社、モバイル通信会社、ロケーションデータプロバイダ、ソフトウェア開発会社、ハードウェア開発会社など)から構成されています。近年特にプログラマティック OOH の標準化、OOH のデジタルトランスフォーメーションなど業界をリードしており、デジタル OOH 広告市場を拡大させるためのマーケティングプログラムや調査、コンサルティングサービスを提供しています。

<https://dpaaglobal.com/>

※1 OOH は、交通広告や屋外広告など、家庭以外の場所で接触する広告媒体の総称。デジタル OOH は、交通広告、屋外広告およびリテールショップなどに設置されたデジタルサイネージを活用した広告媒体を指します。